

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【公表番号】特表2020-514464(P2020-514464A)

【公表日】令和2年5月21日(2020.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2020-020

【出願番号】特願2019-535818(P2019-535818)

【国際特許分類】

C 09 D 4/02 (2006.01)

C 09 D 7/62 (2018.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/10 (2006.01)

【F I】

C 09 D 4/02

C 09 D 7/62

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月24日(2020.12.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

硬化性のコーティング可能な組成物であって、

高屈折率を有する表面処理された無機ナノ粒子であって、前記表面処理された無機ナノ粒子はシラン表面処理剤を含む表面処理剤により処理されている、表面処理された無機ナノ粒子と、

硬化性反応混合物であって、前記硬化性反応混合物は、

屈折率が1.6以上の高屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第1の(メタ)アクリレートモノマーと、

屈折率が1.6未満の低屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第2の(メタ)アクリレートモノマーと、

少なくとも1種の開始剤と、

を含む、硬化性反応混合物と、

を含む、硬化性のコーティング可能な組成物。

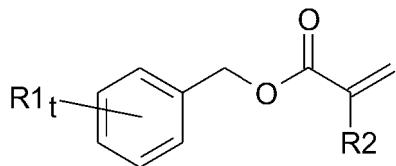
【請求項2】

前記硬化性のコーティング可能な組成物を基材上にコーティング及び硬化させて、光学的に透明であり、少なくとも88%の可視光透過率、5%以下のヘイズ、及び少なくとも1.78の屈折率を有するコーティングを作製することができ、前記コーティングは10ミリメートルのマンドレル可撓性試験を合格することができる、請求項1に記載の硬化性のコーティング可能な組成物。

【請求項3】

1.6以上の高屈折率である前記第1の(メタ)アクリレートモノマーは、式Iの化合物：

## 【化1】



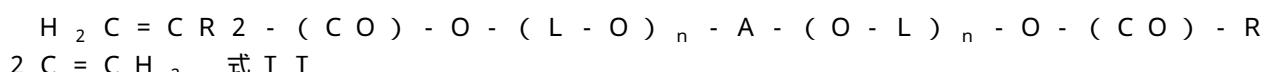
式 I

[式中、少なくとも1つのR1は芳香族置換基を含み、tは1～4の整数であり、R2は水素又はメチルである。]

を含む、請求項1に記載の硬化性のコーティング可能な組成物。

## 【請求項4】

少なくとも1つのアルキレンオキシド連結基を有する前記(メタ)アクリレートモノマーが、式IIの化合物：



[式中、R2は水素又はメチルであり、

(CO)はカルボニル基C=Oであり、

Aは芳香族又は縮合芳香族基を含む二価の基であり、

基(O-L)<sub>n</sub>は、繰り返しの-O-L-単位を含むポリオキシアルキレン基を表し、

式中、Lは二価のアルキレン基であり、nは10以上の整数である。]

を含む、請求項1に記載の硬化性のコーティング可能な組成物。

## 【請求項5】

第1の主表面と第2の主表面とを有する第1の基材と、

前記第1の基材の前記第2の主表面の少なくとも一部に隣接した硬化済み又は硬化性光学コーティング層であって、前記硬化済み又は硬化性光学コーティング層が、コーティングされ、かつ任意選択的に硬化された、硬化性のコーティング可能な組成物から作製され、前記硬化性のコーティング可能な組成物が、

高屈折率を有する表面処理された無機ナノ粒子であって、前記表面処理された無機ナノ粒子はシラン表面処理剤を含む表面処理剤により処理されている、表面処理された無機ナノ粒子と、

硬化性反応混合物であって、前記硬化性反応混合物は、

屈折率が1.6以上の高屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第1の(メタ)アクリレートモノマーと、

屈折率が1.6未満の低屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第2の(メタ)アクリレートモノマーと、

少なくとも1種の開始剤と、

を含む、硬化性反応混合物と、

を含む、硬化済み又は硬化性光学コーティング層と、

を含む、物品。

## 【請求項6】

多層光学物品を含むデバイスであって、前記デバイスが、デバイス表面であって、前記デバイス表面に多層光学物品が取り付けられたデバイス表面を含み、前記多層光学物品が、

前記デバイス表面と接触する接着剤層と、

前記接着剤層に接触している硬化済み光学コーティング層であって、前記硬化済み光学コーティング層が、コーティング済みかつ硬化済みの硬化性のコーティング可能な組成物から作製され、前記硬化性のコーティング可能な組成物が、

高屈折率を有する表面処理された無機ナノ粒子であって、前記表面処理された無機ナノ粒子はシラン表面処理剤を含む表面処理剤により処理されている、表面処理された無機

ナノ粒子と、

硬化性反応混合物であって、前記硬化性反応混合物は、

屈折率が1.6以上の高屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第1の(メタ)アクリレートモノマーと、

屈折率が1.6未満の低屈折率(メタ)アクリレートモノマーを含む第2の(メタ)アクリレートモノマーと、

少なくとも1種の開始剤と、

を含む、硬化性反応混合物と、を含み、

前記硬化済み光学コーティング層は光学的に透明であり、少なくとも88%の可視光透過率、及び5%以下のヘイズを有し、少なくとも1.78の屈折率を有し、10ミリメートルのマンドレル可撓性試験を合格することができる、デバイス。